

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

あいさつは心のふれあい あいさつしましよう出あつた人と あいさつしましよう

またタリウソウ クオツキソウ

自分が生活し、通っている道や街でも、実際に説明できなかったり、気が付かないでいることは案外沢山あるものですね。車で通り過ぎていた街をゆっくり見つめ直すと、新しい発見や驚きがあったり、町を再発見することもあるのではないのでしょうか。

六月始めから、橋本橋の下の貞山運河を浚渫しています。鉄の箱船のような物にパワーシヨベルを乗せ川底をさう様は、なかなか面白く飽きません。しかし、その真っ黒な汚泥は、臭いを放って汚らしく、私に昔の大代を思い出させます。

実は、子供の頃、出身地を答えると「ああ、あの臭い橋の…」と、遙か遠方の人にまで言われたものでした。最近加工場もなくなりすっかり忘れていましたが、川底にこんな汚泥が堆積していたかと驚き、何とも言えない気持ちになりました。子供の頃大代に住と言えなくて「自衛隊の、むこうの、あっちの方から…」と答えた気持ちが蘇ってきたのです。しかし、浚渫し汚泥を取り除けば、きつともっと綺麗な運河になるのでしょうか。現在大代には、汚水の終末処理場がありますが、その排出される水は環境を変えない綺麗な水だそうで、排水口の周辺でも太公望達が釣糸を垂らし楽しげにしています。ところで、「台所は海に繋がっている

ます」というテレビのコマーシャルがありました。私達の台所から排出される油は、処理場の浄化装置でも分解できないそうですし、釜一杯分の米のとぎ汁を浄化するには風呂桶一杯分の真水が必要だそうです。油を固めて処分したり、とぎ汁を植木に掛けて肥料にする程度でも環境への負担はうんと少なくなるそうです。

今私達は、地域の自然や環境と触れ合う機会が少なくなっているのではないのでしょうか。美しい昔からの自然や、今は汚れてしまった自然に直接触れることで、故郷を大切にしたい気持ちや、守る心が育つのではないかと思えます。話が飛躍してしまいましたが、せめて自分の子には、「僕は代大に住んでい」と胸を張って言ってほしいなと、橋本橋の上からヘドロを浚渫する船や汚水処理場を見て考えました。

大代南 跡辺孝志



自覚と地域活動 について思う

地域に深くかかわることは、あらゆる環境の人達と気さくに交流を深めて、お互いの垣根を少しでもなくするため努力が必要であり、また地域の特性や現況を十分に認識することも不可欠なことだと思えます。

自己の信念を堅持し、流れに埋没して浮き草のように右往左往することをつつしみ、常に自分の考え方をはっきりもって、日々発生する事柄に対して自分の持つ物差しに照らして善悪良否を的確に判断して行動することが大切だと思えます。

つぎに他人との妥協を大切にすることもかもしれません。地域活動はいろいろな考え方をした多数の人達の社会運動でもありますから、常に皆が一つの集団となって活動することが大切かと思えます。自己の主張のみにとらわれず、大衆との適度な妥協を忘れてはなりません。

社会活動は最後の理想に向かって少しでも現状より改善されれば、それで良いとの考え方を持って、一步一步と前進することが大切だと思います。そのためには、その都度の妥協を大切に、全ての人達が心を一つにして目ざす理想の方向に進むための努力を日々積み重ねて行くことにしよう。

大代東 本郷新治

大代ゴルフ 愛好会大会より

本年度第二回大代ゴルフ会は、十六日松島子サン仙台コースで三十名参加で行われました。笠神地区からの強豪達の挑戦をうけて、大代地区のあわやシングルかといわれる猛者達の奮闘は見事でした。

栄えある優勝は大代南の丸山綱夫さんでネット六十八、レディス優勝は大代西の斎藤香代子さん、おめでとうございました。今回は御夫婦そろっての参加が四組もあり、時代の流れを感じさせられました。次回は九月です。地区在住の方は奮って御参加下さい。現会員のハンデは、二十以上半数、二十以下三十六迄半数位の腕前です。御心配なく！

大代ゴルフ愛好会
会長 跡辺三夫

〔川柳〕

阿部うめよ

梅雨寒に 一昨年おとしの作胸よぎる

高橋 操

雨降り花に差す傘カラフルに

星 繁子

白じらし黙秘でごまかす

麻原氏 本郷ひざ

衣替 螢と蚊帳とわが孫と

佐藤秀子

エリートに 標識のないオウム教

御祝儀 お見舞いは 三千円を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましよう

大代地区公民館だより

事務室 ☎364-8442

後期開講 受講生募集

学びながら仲間づくりをしませんか

受講料は無料です。

8月8日から受付 ☎364-8442へ



ホウセンカ

着物着付け教室

- 期間 9月～12月 (全12回)
毎週木曜日 13:30-15:30
- 開講 9月14日 13:30から
- 対象 象 女性
- 募集人員 20人
- 講師 着物着付け研究家 大江ヒサ先生
- 内容 凹凸の少ない体型作り、半巾帯結び、名古屋帯結び、袋帯結び、町着の着方ほかについて指導します。

ふかあい手芸教室

- 期間 8月～10月 (全6回)
毎週火曜日 13:00-15:00
- 開講 8月29日 13:00から
- 対象 象 一般
- 募集人員 20人
- 講師 手芸研究家 阿部正一先生
- 内容 色とりどりの荷造り用バンドを使用して、『女のシヤンデリア』を製作します。
- 持参品 先のとがったハサミとペンチ。
- 材料費 6回分で約2,000円 (1回目に集金します。)

ふかあい男の料理教室

- 期間 9月～10月 (全4回)
毎月第1.3水曜日
10:00～12:30
(試食時間を含む)

■講座日程

1回	9月 6日
2回	9月20日
3回	10月 4日
4回	10月18日

- 対象 象 成人男性

- 募集人員 24人

- 材料費 1回 300円

- 講師 田村和子料理教室 田村和子先生

